

## 解答

- 1 1 (1) ア  
(2) 関節  
2 (1) キ  
(2) シ  
3 ウ  
4 地球では重力によっておされていた背骨の短い骨どうしのすき間にあるやわらかい構造が、重力の影響が小さい宇宙空間ではほとんどおされなくなり、のびるから。  
5 (1) タ  
(2) ツ  
6 地球にいるときとくらべて、重力によって血液を下向きに引っ張る力が小さくなるので、血液が上向きに流れやすくなり、顔に多くの血液が集まるから。
- 2 1 2.4  
2 小球の重さを変えても、しゃ面を下りきった時の小球の速さは変わらない。  
手をはなす高さを4倍にすると、しゃ面を下りきった時の小球の速さは2倍になる。  
3 小球の速さが2倍になると、ばねが最も縮んだ長さは2倍になる。  
4 小球の重さが4倍になると、ばねが最も縮んだ長さは2倍になる。  
5 135
- 3 1 水素  
2 ア, ウ  
3 0.5  
4 120  
5 イ  
6 図①
- 4 1 (1) れき岩  
(2) 火山灰  
(3) でい岩  
(4) 二酸化炭素  
(5) サンゴの化石  
(6) さ岩  
2 図②  
3 1923年に発生した関東大震災によって多くの建物が倒壊したことでできたと考えられる。

